

ICTを活用した講義動画の共有

ICT活用の支援について

ホーム

セキュリティ

R2ワークショップの開催

Googleドライブの使い方

教材共有サイト (高校)

教材共有サイト (特支)

教材共有サイト

Google Classroomの紹介
動画等

Googleクラスルーム (ク
ラスの作り方)

Googleクラスルーム (情
報発信の方法)

Googleクラスルーム紹介

家庭での学習や校務継続のためのICTの積極的活用

ICTを活用した授業支援についてのサイトです (静岡県教育委員会 教育政策課 ICT教育推進室)

ICT教育推進室の学校支援の様子はこちらから

文部科学省「子供の学び応援サイト」はこちらから

文部科学省「StuDx Styleサイト」はこちらから

🌟 [授業動画共有サイトはこちら](#)

🛡️ [教育情報セキュリティ関連サイトはこちら](#)

🌟 [教材共有サイトはこちら](#)

視聴対象

- ・ 高等学校
(公立・私立)
- ・ 特別支援学校
- ・ 小・中学校
- ・ 公立幼稚園等
- ・ 国立大附属学校
(中・小・特)

* 政令市
所管学校含む

ICTを活用した講義動画の共有

2021/04/27 17:19 - 2022/04/27 17:19

はじめに

伊豆総合高校（寺崎）教科：数学 科目：数学II

掛川西高校（吉川）教科：公民 科目：世界史B

教育政策課（守屋）教科：工業 科目：電気基礎

静岡東高校（高松）教科：英語 科目：コミュ英I

浜松南高校（村松）教科：情報：社会と情報

浜松城北工業高校（池谷）教科：理科 科目：物理基礎

榛原高校（山本）教科：国語 科目：国語総合

三島南（岩野）教科：公民 科目：現代社会

教育政策課（菅沼）教科：数学 科目：数学II

(三島南 岩野) 公民 (現代社会).mp4

講義動画（イメージ）

使用機器：IPAD

選挙の仕組みと課題

三島南高校 教科：公民

* 30本の動画を掲載（令和3年度）

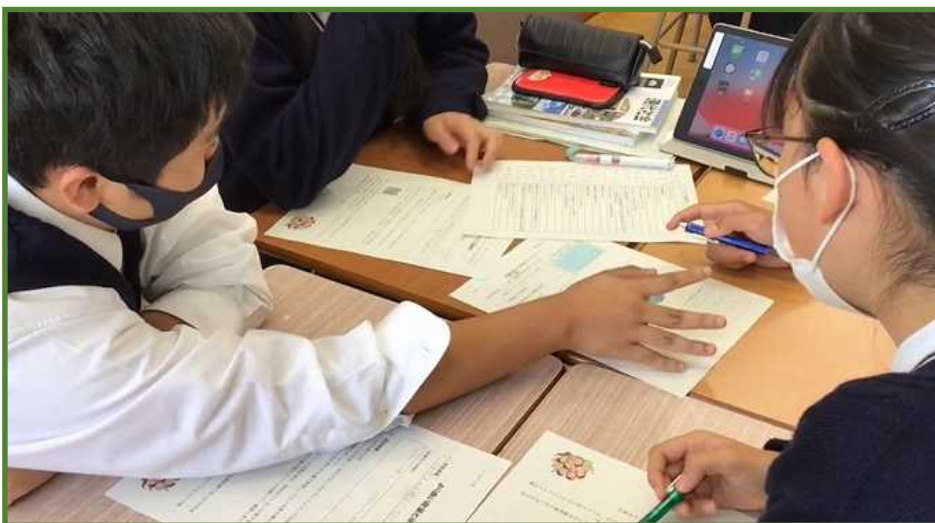
講義動画(イメージ)



前回の授業で各グループで選挙演説したものをiPadで視聴する



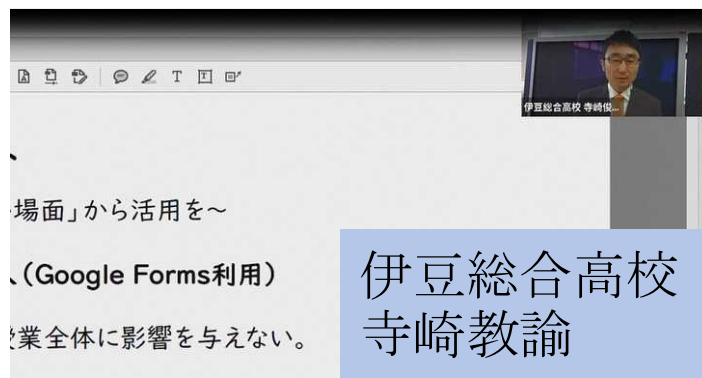
グループで出された意見をオンラインで集約し、大きく提示して説明している



選挙演説を繰り返し見ながら、グループで選挙のマニフェストについて討論しているところ

発展的取組①(「才」)

「ICTを活用した授業動画に関するワークショップ」(R3. 2. 24)



<令和2年度>

- ・授業動画を作成した「ふじのくにICT先生(仮)」を講師として開催
- ・ICT活用に係わる教員の疑問、質問に回答
- ・ライブ配信により220名以上が参加
- ・参加校

高校:47校(公立38、私立9)
特別支援学校:2校
中学校:5校 小学校:15校

- ・ふじのくにICT先生(仮)同士が情報・意見交換する座談会を随時開催

<令和3年度>

- ・公立小中学校と私立学校からも、ふじのくにICT先生(仮)を選び授業動画を収集
- ・ワークショップ1を夏休み明けに実施し、ワークショップ2を年度内に実施(予定)

発展的取組①(「才」)

○質問
ICTを活用した授業は、何から始めるのが良いでしょうか？

○講師回答
できるところから始める。
<例>
・授業の振り返り
・ポートフォリオの記入
・出欠管理

○学校の変化
Googleアプリを活用して、授業評価や出欠管理等を実施。ペーパーレス化も進んだ。

○質問
Zoomを活用した集会で特に気を付けることは何ですか？

○講師回答
トラブルの回避。
・リハーサルの回数を増やす
・機器の設定には多くの職員に係わってもらう

○学校の変化
トラブル対応を事前に知ることによって、終業式、対面式や生徒総会を成功に導くことができた。

発展的取組②(「徳」)

「人権教育の手引き」の活用

- 授業や校内研修で約7割の学校が活用 (R2年度)
- R3年度版ではインターネットによる人権侵害を特集 (5月中旬配布)
- その他
eラーニング教材作成(静岡城北高校のコロナ誹謗中傷対応)



- 情報モラルに係る学習例を新規に作成し、周知するとともに、研修等で活用

情報モラルを育む学習例

- 一人一台端末の使い方のルールを学ぶ
- 相手の立場を考えた安全な使用を心がける

「タブレット活用のルール」(家庭での使用方法や個人情報への扱いなど)を読み、ルールの必要性について自分の意見をまとめ、友達との交流をとおして考えを深める。

〈学習例〉

流れ	展開と内容
導入	例：一人一台端末が配付されて良かったと感じていることを発表しよう
展開	【ワーク1】・資料を読み、ルールの資料7番、8番、9番、10番について、なぜこのルールが必要なのか、一つ選んで自分の意見まとめよう 【ワーク2】・各自参考資料をもとに分かったことをまとめよう 【ワーク3】・友達に自分のまとめたことを伝えよう
まとめ	【ワーク4】・どんなことに気づき、どう考えましたか

発展的取組②(「徳」) 令和3年度「情報モラル」の取組

袋井市立袋井西小学校

- 子どもたちに大人気のオンラインゲームを例に、ゲームとの向き合い方を考える授業(児童・保護者)
- ゲーム依存、チャット機能によるトラブル等について理解
- 家庭内におけるルール作りの必要性を理解



ゲームに依存する若者



講師の話に聞き入る児童と保護者

ネット依存対策の推進

- ネット依存度をセルフチェックできるWebシステムを開発(R3.7月稼働予定)
- システムを活用し健康福祉部や医療関係者と連携して対策を推進



判定画面 (Webシステム)

(参考) 小中学校のGIGAスクールの状況



<整備状況>

- ・ 令和2年度末迄に32市町で1人1台整備完了
- ・ 磐田市は令和3年8月までに整備
- ・ 静岡市は令和4年度、浜松市は令和3年度中に整備
- ・ 静岡県内の整備端末総数は28万台
- ・ 端末のOS
クロームブック20市町、ios15市町、windows7市町
* 発達段階に応じた使い分けあり
- ・ 電子教材ソフトは、ロイロノートなどの思考の過程が見える化できるものが多い



<主な活用例>

熱海市桃山小（筆算の問題を解き端末から送信後、全員の回答共有）

磐田市富士見小（ねん土を少しずつ動かし、形を変えたりする過程を端末で撮影し、アニメーションを作成）

静岡市南部小学校（端末を持ち帰り、子供達が自主的に学級新聞・通信等を自宅で作成）

- ・ デジタル教科書実証事業

県内小中361校が参加（小5～6年・中1～3年）県立特別支援学校も参加

